

飯田市歴史研究所 15.06.02 歴研ニュース

News Letter

No. 76

The Iida City Institute
of Historical Research

2015年6月2日 発行

飯田市歴史研究所

〒395-0002

長野県飯田市上郷飯沼3145

TEL 0265-53-4670

FAX 0265-21-1173

E-mail iihir@city.iida.nagano.jp



第13回 飯田市地域史研究集会

2015年 9月5日(土)・6日(日) 開催

内容

5日(土) 9:30～16:30 歴研賞授与式・特集シンポジウム

6日(日) 9:00～12:00 街歩き・研究報告

会場 ※変更になる場合がございます。

【予定】飯田信用金庫本店2F会議室 (飯田市本町1-2)

講演・報告・コメント

司会：吉田ゆり子(東京外国語大学)

報告：伊藤毅(東京大学)

マッテオ・ダリオ・パオルッチ(ベネチア建築大学)他

飯田・伊那谷の歴史的景観

今日の暮らしが先人の営みを受け継いでいること、日常の生活に溶け込み、当然のように生活の一部になっているものが、地域の歴史を明らかにする重要な鍵となり、史料となることを市民に具体的に伝えることで、遺産を市民自身が「発見」することを目指します。そのために、身近な歴史的・文化的遺産の存在と価値を明らかにし、その保存と活用の実態と問題点、今後の方向性を考える機会とします。

史料展示コーナー〈江戸時代の飯田・下伊那〉

飯田藩士 福沢家文書の世界

福沢家文書は、旧飯田藩の藩士であった福沢家に伝来した文書群です。今回の展示では、これらのうち、飯田藩が嘉永3(1850)年に行った軍事操練に関する史料と、福沢家の屋敷に関する史料、そして勤向書上帳の計5点を展示しています。

いずれも江戸時代の武士たちの生活や飯田藩の仕組みを知る上で大変貴重な資料です。



地域史講座

元結をめぐる争論と社会

19世紀前半、飯田の特産品であった元結の流通をめぐる、いくつかの訴訟がみられます。その事例を紹介しながら、元結という商品をめぐる生産のあり方や流通の広がり、またそれらを担った社会集団のようすをみていきます。

開催日：6月20日(土)

時間：10:30～12:00 (※時間が変更になりました)

講師：吉田 伸之

(歴史研究所所長／東京大学名誉教授)

会場：りんご庁舎 3階会議室

(飯田市本町1丁目15)

飯田アカデミア第74講座

魅力ある風景を未来へ

—文化的景観の見方、守り方、使い方—

6月6日(土) 第1講 10:00～11:30
第2講 13:00～14:30

第1講「文化的景観って、なに？」

第2講「文化的景観を活かしたまちづくり」

講師 鈴木 地平さん (文化庁記念物課世界文化遺産室付技官)

会場 上郷公民館205会議室 (飯田市上郷飯沼3092-9)

受講料 500円 (資料代)

※1講義のみでもご参加いただけます。

※受講をご希望の方は歴史研究所まで申し込みください。

飯田市歴史研究所 2015年度研究計画

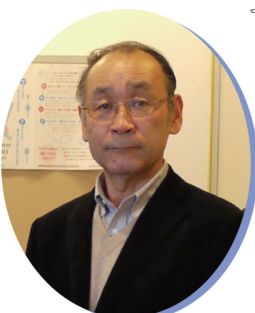
1. 共同研究

基盤調査	A	史料所在状況調査	安岡 健一
	B	史料現状記録調査	千葉 拓真
	C	オーラルヒストリー調査	安岡 健一
	D	歴史的建造物調査	樋口 貴彦
	E	歴史的公文書調査	安岡 健一
	F	在外史料調査	吉田 伸之
	G	古代・中世史料収集	北村 安裕

課題研究	A	小学校区を単位とする地域社会の文化構築に関する歴史的研究	多和田 真理子
	B	山里の分節的把握—阿智村清内路を素材として	吉田 伸之
	C	近世山里社会の存立条件に関する研究	吉田 ゆり子
単位地域研究	A	飯田・上飯田	多和田 雅保
	B	座光寺	千葉 拓真

2. 基礎研究

顧問研究員	吉田 伸之	「小規模伝統都市・飯田の社会＝空間構造」2
	大串 潤児	「村と戦争」に関する総合的研究
	加藤 陽子	森本州平日記の研究
	田嶋 一	飯田・下伊那の教育・人間形成についての教育社会史的研究
	土生田 純之	伊那谷における渡来系文化の流入と定着
	吉田 ゆり子	飯田市域における中世城館・近世城郭の歴史的研究 下伊那地域における身分的中周縁に関する研究
研究員	安岡 健一	アジア・太平洋戦争期「軍事郵便」の総合的研究
	千葉 拓真	近世南信州における領主間ネットワークと地域社会に関する総合的研究
	樋口 貴彦	ランドスケープに適応した多様な暮らし方と建築文化に関する研究
調査研究員	伊坪 達郎	近世飯田町と周辺農村に関する基礎的研究
	齊藤 俊江	下伊那と満州移民
		近代飯田遊郭の形成から廃止の過程の歴史
	本島 和人	満州移民の送出過程—満州視察・メディアから—
	北村 安裕	古代東山道における地域特性の総合的研究
	竹ノ内 雅人	飯田・下伊那地域の寺社と地域社会に関する基礎的研究
	田中 雅孝	近現代下伊那地域の社会経済史
	多和田 雅保	飯田城下町上層町人の社会的位相
	多和田 真理子	明治期における町村社会と小学校運営
	池田 勇太	『胡桃澤盛日記』の研究



調査研究員
本島 和人



人、史料に出会った歴研での日々



父祖が生きた時代と変貌する地域を記憶にとどめ、歴史のなかに捉えてみたいとの思いがあった。調査研究員として11年うち常勤として6年。調査や講座を通じて多くの皆さんと出会い、いくつもの史料群と出会う機会が得られた。高校卒業以来40年ぶりの地元で仕事は好奇心をかき立てられ、旧知の地元の皆さんや遠縁の方との再会は気恥ずかしくも感慨深いものがあった。歴史研究所を訪れる著名な研究者や若き学究に接する機会にも恵まれた。また時には厳しい声も寄せてくださる市民の皆さん、若き研究員・スタッフ、多くの皆さんに教えられ、支えられ、本当に恵まれた環境だったと思う。感謝です。

先達に導かれての満洲移民研究、陸軍少年航空兵の書簡、ガラス乾板写真の調査整理など。なかでも日常業務と並行しての『飯田・上飯田の歴史』下巻はとりわけ印象深い。こうした仕事を通して、ぼんやりとしていた地域と時代の輪郭が少しずつ浮かび上がってくるように思われる。その一方で「研究史のなかに何を残せるのですか」と社会人として学んだ時の教官の言葉を思い出す。学ぶに遅きは非ず、とは言うものの、あの言葉を思うと内心忸怩たるものがある。残された時間はまだ少しあるのだろうか、積み残した沢山の史料と課題にもう少し取り組んでいきたいと思う。

応募資格

- ・飯田市内または下伊那郡内に住所を有する団体
- ・大学の卒業論文または修士論文を作成するための研究を行う者

研究期間

平成28年2月まで

助成の条件

- ・飯田・下伊那地域の素材を用いたオリジナルな歴史研究の成果であること。
- ・新たに得た史料所在情報については、研究所に提供すること。
- ・研究成果の口頭による発表を所定の時期に研究所で行い、併せて研究所の刊行物を通じて公表することを原則とすること。

助成金額

団体および卒業論文…10万円以内

修士論文…15万円以内

申請手続

提出書類…研究計画書(所定の用紙は飯田市ホームページからダウンロードできます。)

提出期間…平成27年7月4日(土)まで

審査方法

歴史研究所 研究部が行います。

研究論文等の提出

提出期限…平成28年3月1日(火)

助成金の交付

助成金の交付は、助成の条件等に関して必要な審査を行い、交付することが適当と認めたものについて、平成28年4月までにいきます。

飯田・下伊那の地域史研究などを担う研究者を育成するため、ボランティアの市民研究員(課程)を募集します。

主な活動

- ・研究員としての活動期間は2年間
- ・歴史研究所研究員の指導により研究論文を作成
- ・歴史研究所の諸活動に参加

募集人数

若干人

応募方法

研究テーマ・研究計画・志望動機を記入し、歴史研究所に提出してください。(所定の用紙は飯田市ホームページからダウンロードできます。)

募集期間

平成27年6月2日(火)～平成27年7月31日(金)

審査

8月末日までに審査結果をお知らせします。

歴史研究所では、飯田・下伊那の地域史研究における優れた作品を発掘するため、「飯田歴史賞2015」の候補作品を募集します。皆さんの推薦により候補となる作品を選出し、審査後に受賞作品が決まります。自薦他薦は問いません。ぜひ作品を歴史研究所までお送りください。

対象作品

2014年度(2014年4月～2015年3月)に刊行・発表された著書・論文(自費出版を含む)

応募方法

推薦作品を歴史研究所まで持参するか、郵送してください。

応募締切り

平成27年7月4日(土)

審査・表彰

歴史研究所で審査を行い、平成27年度研究集会で優秀作品を表彰します。

定例研究会

開催日：6月20日㊦

テーマ：「坂口正彦 著
『近現代日本の村と政策』書評会」

報告者：田中 雅孝(調査研究員)

時間：13:30～15:30

場所：歴史研究所 研修室

開催日：7月18日㊦

テーマ：「教師と生徒の満洲開拓
—川路村を事例に—」

報告者：安岡 健一(研究員)

時間：14:00～16:00

場所：歴史研究所 研修室

開催日：8月1日㊦

テーマ：「明治期松尾村の自治体験
—松尾小学校の児童議会・村の議会経験—」

報告者：栗谷 真寿美(市民研究員)

時間：14:00～16:00

場所：歴史研究所 研修室

※定例研究会はすべて公開で行っております。
どなたでもご参加いただけます。

歴史研究所出前講座

◆「赤門スクール」第1回◆

日時：6月24日(水) 14:00～

主催：南信教育事務所飯田事務所
(TEL.0265-53-0461)

題目：「天明4年米無心騒動と女性」

講師：伊坪 達郎(調査研究員)

場所：飯田合同庁舎 講堂
(飯田市追手町2-678)

※聴講をご希望の方は、主催団体へお問い合わせください。



さいとう としえ
齊藤 俊江 調査研究員

2002年から12年間市誌編さん室時代から歴史研究所でお世話になってきて、この度諸事情によりまたお世話になることになりました。この地域の歴史にあまり登場しなくても地域を支えてきた方々の庶民の歴史を研究したいと思っています。それよりまず、研究員や市民の研究が深まるよう環境を整えていきたいとおもいます。研究部の部屋は大変静かで温かい雰囲気です。ぜひお立ち寄りください。



受講生募集

スタッフとともに
歴史を学んでみませんか。
場所：歴史研究所 研修室

近世史ゼミ

6月2日・16日
7月7日・21日
19:00～20:40
担当：千葉拓真（研究員）

近現代史ゼミ

6月13日・27日
7月11日・25日
13:30～15:00
担当：田中雅孝（調査研究員）

思想史ワークショップ

6月3日・17日
7月1日・15日
19:00～20:40
市民の皆さんが自主的に学び合う場

わが町の建築史ゼミ

6月11日
7月9日
18:30～20:00
担当：樋口貴彦（研究員）

自分史ゼミ

6月27日
7月25日
13:30～15:00
担当：安岡健一（研究員）

満州移民研究ゼミ

第49回 6月13日
第50回 7月4日
10:00～11:40
担当：本島和人（調査研究員）

古文書入門講座

第1回 6月13日
第2回 7月11日・25日
10:00～11:30
担当：伊坪達郎（調査研究員）

ゼミ・ワークショップの詳細につきましては、歴史研究所までお問い合わせください。TEL: 0265-53-4670

歴史研究所催事スケジュール

2015年 6月

2015年 7月

月	1	思想史ワークショップ	水
NL76発行／近世史ゼミ	2		木
思想史ワークショップ	3		金
木	4	満州移民研究ゼミ	土
金	5		日
飯田アカデミア	6		月
日	7	近世史ゼミ	火
月	8		水
火	9	建築史ゼミ	木
水	10		金
建築史ゼミ	11	近現代史ゼミ/古文書入門講座	土
金	12		日
近現代史ゼミ/満州移民研究ゼミ 古文書入門講座	13		月
日	14		火
月	15	思想史ワークショップ	水
近世史ゼミ	16		木
思想史ワークショップ	17		金
木	18		土
金	19		日
地域史講座/定例研究会	20		月
日	21	近世史ゼミ	火
月	22		水
火	23		木
出前講座	24		金
木	25	近現代史ゼミ/自分史ゼミ 古文書入門講座	土
金	26		日
近現代史ゼミ/自分史ゼミ	27		月
日	28		火
月	29		水
火	30		木
水	31		金

歴研日誌

4月

- 1日… 歴研ニュース 75号発行
- 1日… 思想史ワークショップ 中野好夫「一つの告白②」
- 4日… 満州移民研究ゼミ第47回「宮下功『満州紀行』を読む(45)」
- 7日… 近世史ゼミ「郡方覚書」をよむ
- 7日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 9日… 信州放送「信州 噂の調査隊」取材(樋口研究員)
- 10日… 飯田ケーブルテレビ「今伝えたい記憶」収録(安岡研究員)
- 10日… 平和資料収集委員会プロジェクト会議(安岡研究員)
- 11日… 古文書入門講座第10回「村明細帳を読む」
- 13-19日… ケーブルテレビ「ワークショップ伊那谷の人形芝居」
- 15日… 思想史ワークショップ「戦後思想の出発」総括
- 15日… 上郷公民館「ふるさと学習教材作成に向けた打ち合わせ」
(伊坪調査研究員)(上郷公民館)
- 18日… 出前講座「駒場区有文書の調査及び古文書学習会」
(伊坪調査研究員)(駒場区事務所)
- 18日… 近現代史ゼミ「飯田町の暮らし6」発行確認
- 18日… 「満州の記憶」研究会(齊藤調査研究員・安岡研究員)
- 21日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 21日… 近世史ゼミ「郡方覚書」をよむ
- 23日… 平和資料収集委員会(安岡研究員)(飯田市公民館)
- 25日… 古文書入門講座第10回「村明細帳を読む」修了式
- 25日… 川路地区慰霊祭平和学習会「軍事郵便に見る出征兵士の思い」
(安岡研究員)(川路公民館)
- 28日… 歴史に学び地域をたずねる会 聞きとり調査(麻績史料館)

5月

- 2日… 満州移民研究ゼミ第48回
- 9日… 近現代史ゼミ「文献購読『震災にゆらぐ』」
- 9日… 定例研究会「18世紀後半における交代寄信濃衆について」
- 9日… 一伊豆木小笠原家の動向を中心に(千葉研究員)
- 9-11日… 阿智村清内路地区史料調査(吉田伸之所長・千葉研究員)
- 10日… 下條史学会平成27年度総会記念講演会(齊藤調査研究員)
- 12日… 近世史ゼミ「郡方覚書」をよむ
- 14日… わが町の建築史ゼミ「わが町の“空き家物語”」
- 15日… 遠山調査準備会
- 19日… 近世史ゼミ「郡方覚書」をよむ
- 20日… 思想史ワークショップ
- 21日… 平和資料収集委員会プロジェクト会議(安岡研究員)(飯田市公民館)
- 22日… 飯田ケーブルテレビ「今伝えたい記憶」収録(安岡研究員)
- 23日… 自分史ゼミ第1回説明会
- 23日… 近現代史ゼミ「胡桃澤盛日記と南信新聞」

—飯田と横浜をつなぐ— 戦後70年 特別展のご案内

飯田市 上郷出身 時計屋さんの昭和日記

—青年の視点を通して激動の時代を見つめる特別展—

6月28日(日) まで 開催 9:00～17:00

主催・会場：横浜都市発展記念館

(■お問い合わせ TEL.045-663-2424) 横浜都市発展記念館 検索



開所時間：午前9時～午後5時 休所日：日曜日・月曜日・祝日・12月29日～1月3日

休所日

開所日